

議員提出議案第一号

「ヒロシマ・ナガサキ議定書」のNPT再検討会議での採択に向けた取り組みを  
求める意見書

右の議案を提出する。

平成二十二年三月十二日

提出者

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
北	川	大	島	横	青	岩	小	藤	小	は	渡	藤		
	原	槻	田	山	木	田	野	原	川	な	辺	本		
	口									し				
明	宏	城	敏	え	さ	い	清	淳	宗	俊	富	な		
範	之	一	光	み	ち	く	人	一	次	郎	士	お		
					え	ま			郎	郎	雄	や		

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

増	安	山	田	河	大	井	富	河	小	今	吉	松	関	大	伊	齊	中
田	齊	田	代	津	熊	口	本	野	泉	井	田	浦		泉	田	藤	村
裕	あ	な	さ	利	昌	か		庄	や		あ	芳	昌	時	と	常	康
一	き	お	と	恵	巳	づ	卓	次	す	譲	い	子	央	男	し	男	弘
	ら	こ	し	子		子		郎	お					き	ゆ		

杉並区議会議長

富

本

卓

様

賛成者

同	杉並区議会議員	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
市橋	小松	堀部	いがらし	太田	すぐろ	奥山	原田	くすやま	小倉	原口	鈴木
綾子	久子	やすし	ちよ	哲二	奈緒	たえこ	あきら	美紀	順子	昭人	信男

「ヒロシマ・ナガサキ議定書」のNPT再検討会議での採択に向けた取り組みを求める意見書

杉並区議会は、本区が原水爆禁止運動発祥の地であり、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を願い平和都市宣言を議決している立場から、我が国政府に対し、核兵器廃絶の動きを世界的な潮流とすべく国際社会に働きかけるとともに、核廃絶・核軍縮・核不拡散に向けた努力を強化することを一貫して求めてきました。

昨年八月、長崎市で開催された平和市長会議総会では、二〇一〇年のNPT再検討会議において「ヒロシマ・ナガサキ議定書」の採択を求めることなどを盛りこんだ「ナガサキアピール」が決議され、九月には、核不拡散・核軍縮に関する国連安全保障理事会首脳級特別会合において、「核兵器のない世界」を目指す決議が全会一致で採択され、鳩山首相は被爆国として核兵器廃絶の先頭に立つとの決意を明確に表明されました。

また、日本政府がアメリカ合衆国などと共同提案した核軍縮決議案についても、国連総会第一委員会でも過去最多の国々の賛成を得て採択されました。

こうした取り組みをさらに広げ、人類共通の願いである核兵器廃絶を一日も早く実現するためには、国際社会が明確な期限を定めて、核兵器廃絶に積極的に取り組む必要があります。

よって、杉並区議会は、国会及び政府に対し、二〇二〇年までに核兵器を廃絶するための具体的な道筋を示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」の趣旨に賛同し、二〇一〇年のNPT再検討会議において同議定書を議題として提案するとともに、その採択に向けて、核保有国を初めとする各国政府に働きかけるよう強く要請します。

以上、地方自治法第九十九条の規定に基づき、意見書を提出します。

平成二十二年三月十二日

杉並区議会議長名